



親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要 (西本願寺)



発行元  
西林寺門徒総代会  
広島県安芸郡坂町  
坂東3-14-17  
(082)885-0018  
西林寺  
<https://sairinji.or.jp>



杖のことば

生きるという自覚は  
つねに

誕生の意義を  
問い続けること

### お知らせ

親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年の協賛行事へお寺ご縁づくりとして、これまでお寺にあまりご縁のなかった皆さまにも気軽にお寺に来ていただきたくという願いから、多様な行事(8月より隔月全9回)を計画しました。

◇第一木曜日開催 13時30分〜15時  
[第1回] 8月3日(木)  
写経体験教室(参加費 千円)  
「書いて作る正信偈」  
講師 玉澤 恵 先生

◇第二回 10月5日(木)  
革雑貨手作り体験教室  
(参加費 五百円)  
講師 まめ工房様

以降は、12月「初心者スマホ活用教室(検索機能の活用を中心に)」 明年2月「ヨガ体験教室」 4月「お菓子作り体験」 6月「珈琲の美味しい淹れ方体験」 8月「日本茶の美味しい淹れ方体験」 10月「お仏壇の供華の活け方体験」 12月「匂い袋制作体験」等を開催予定です。詳細は随時『西林寺だより』やホームページ、町内の掲示板でお知らせいたします。

**\*慶讃法要は明年5月6日(月) 修行予定**

### 花まつり

4月2日に開催し、花で飾られた御堂の中のお釈迦さまの誕生仏に甘茶をかけて、お釈迦さまの誕生を満開の桜といっしょにお祝いしました。



### キッズサンガのご案内

お友だちといっしょにお寺で楽しく過ごしませんか。7月26日(水) 14時から17時の時間に行います。参加費は無料ですが、西林寺みのり食堂の開催日なので、引き続き、**みのり食堂での食事をご希望の方は百円持ってきてください。**



### よろこびの集いのご案内

コロナ禍で中止してきました「よろこびの集い(納涼ビアガーデン)」を再開します。誰でも参加できます。お誘いあわせてご参加ください。

日時 7月29日(土) 17時より  
場所 西林寺門信徒会館  
参加費 大人 三千元  
子ども 五百円  
申し込みは西林寺及び仏壮会員まで。

### 法座案内

仏教文化講演会  
ひとり人形芝居  
七月十五日(土) 10時と13時  
講師(演者)  
新潟教区福勝寺衆徒 安藤 秀明 師


**\*昼食(五百円)をご希望の方は西林寺及び仏婦役員まで申し込みください。**

孟蘭盆会  
八月十四日(月) 昼席より  
十六日(水) 朝席まで  
講師 呉市安浦町 信楽寺 広幡 康祐 師  
盆踊り(十五日夜席終了後)  
秋季彼岸会  
九月二十二日(金) 昼席より  
二十四日(日) 朝席まで  
講師 安佐北区深川 明光寺 牛尾 かおり 師

朝席7:00〜・昼席13:15〜・夜席19:30

### 編集後記

ホームページが少しずつ整ってきました。いろんな予定や報告、写真等も多数掲載しています。是非、一度覗いてみてください。  
(<https://sairinji.or.jp>)



### 近現代150年の歩み(5)

普現没後、嗣法庫蔵は若輩で修学中のため、米國シカゴ開教に奔走中の兄行道が住職を継職します。しかし、なかなか帰国もままならず、実質は副住職となつた庫蔵が法務を仕切ります。

行道は昭和12年27歳の時に渡米。カリフォルニア州ハンホード仏教会に赴任しました。大戦中にはキャンプに収容されましたが、昭和19年にシカゴ転出を許可されると単身でシカゴに転住し、約30人の青年と苦心しながら仏教会を創設しました。昭和20年には会堂を購入し、昭和46年にはシカゴ市の土地提供を受けて、近代的な仏教会堂が新築されました。

昭和49年には全米仏教婦人大会を引き受けて盛大に催されましたが、その翌年急死。葬儀は米國仏教会とシカゴ仏教会の合同葬で執り行われ、日系人向けの新聞『羅府新報』には「会葬者600人、シカゴ始まって以来の盛葬儀」と報道されました。



シカゴでの仏前結婚式



### 聞思録(もんしらく)

本願寺でご修行の親鸞聖人850年・立教開宗800年慶讃法要は、親鸞聖人の御誕生日(5月21日)にご満座を迎えました。これから安芸教区・安芸北組、そして西林寺において慶讃法要と協賛行事が行われる予定です。親鸞聖人やお釈迦さまをはじめとした歴史的に神聖視される偉人の誕生を「降誕(ごうたん)」と表現することがあります。この世に生まれることを「誕生」といいますが、「誕」という字は本来、「うそ・欺く・偽る」等の意味をもちます。つまり「降誕」とは、うそ・偽りに満ちたこの世界に何らかの意味をもって生まれ降りてきてくださったという意味です。そのことを深く受け止める時、親鸞聖人の誕生を祝う行事を行うことは、単に御誕生とご苦労に感謝することにとどまらず、自身が生まれた意味をあらためて見つめ直すかけがえのないご機縁となるのです。自身が生まれた意味を見つめるとは生きるという自覚の内実に向けることです。「杖のこぼし」の「生きる」という自覚はつねに誕生の意義を問いつけること」はそのことを教えています。仏法を学び、生きていくことの背後にある思議を越えた計り知れない因縁を仏法の智慧によって知らされる時、生きていることを無自覚に、ただ当たり前としか

感じなかった自身の分別思考の愚かさに気づかされます。私たちはその当たり前の上に「何か面白いこと、楽しいこと、得になることはないか」と周りを見渡しているのではないのでしょうか。その分別思考が翻されることで求められているのです。仏法という真実に出会い、仏法のお育ての中で「喜ぶべきことを喜ぶことができませぬ。感謝することができません」という自身を痛む感覚が、誕生の意義を問い聞いていかねばならないという自覚に繋がってゆくのです。そこに自己を問うてゆく歩みが開かれてきます。誕生の意義を問うことや自己を問うことにはどんな意味があるのか。一般的には意味などないのかもしれない。ある心理学者が「人生の意味はあなたが自分自身に与えるものだ」と語っています。仏法をご縁として、そのような問いをもつことは、たとえどんな困難な状況にあっても、自分の人生にかけがえのない意味付けを付与することを通して、その困難を克服することができる視座を持つことなのです。それは人生が思いのままになるということではありません。思い通りにならなくても、かけがえのない喜びと感謝を恵まれることを仏法は教えてくれます。私に先立って仏法に出遇われた先人の歩みを確かめながら、さまざまな人との出遇いの中で、誕生の喜びと、その意義を訪ねてゆきたいものです。

### 門徒総代会

門徒総代会は寺門護持の最も重要な組織です。西林寺門徒総代会会則には「門徒総代としての責務を全うするため、自ら聞法に励み相互の親睦提携を密にし、宗門の御同朋の社会をめざす運動(実践運動)を推進する体制を整え、ともに、西林寺の護持発展に寄与することを目的とする」と規定しています。門徒総代は門信徒の中から衆望の帰する者に任職が委嘱されます。西林寺では平成21年より門徒世話人も門徒総代と規定しました。その役目は寺院と門信徒のパイプ役として任職を補佐し、寺門の護持発展に努め、その諮問に応じて意見を具申します。また、寺院での各種行事への参画のみならず案内状の配布や各種行事の手伝い、本山と所属寺の護持費(門徒講金)の集金等、多岐にわたります。最も大切なことは自らの聞法と同時に多くの人々が聞法に参加できるように配慮することです。



今年度門徒総代会総会にて

### 仏教婦人会 あれこれ

#### 合同初参式

降誕会に合同初参式を執り行い、9名の子さまが受式され、「いのちの誕生」を仏祖に奉告し、お焼香・記念撮影を行いました。親子の自覚を新たにすること尊いご縁となったことでしょうか。



- 受式者名
- 山本 帆乃
  - 山本 結夢
  - 正原 和子
  - 田村 麻央
  - 山崎 大誠
  - 山崎 悠晴
  - 山崎 友梨香
  - 山崎 望央
  - 山崎 彩加



### 総会及び追弔法要

4月21日に総会を開催し、併せて昨年度にご往生されました会員の皆さまの追弔法要をお勤めしました。

- 物故者ご芳名
- 平越 フナヨ・二井矢 トミエ
  - 永谷 光子・埴本 カズエ
  - 山本 伊都子・北尾 八重子
  - 國弘 シズコ

### 仏教婦人会行事予定

- 理事会
- 毎月 5日
  - 毎月 24日
  - 7月 26日(水) キッズサンガ
  - 8月 11日(金) 本堂おみがき
  - 8月 15日(火) 盆踊り

### 仏教壮年会 あれこれ

#### 総会

総会(4月2日)が開催され、新会長に林昭治氏、副会長に幸野輝彦氏。前会長の大廻邦雄氏は顧問に互選されました。今年にはコロナ禍以前の活動が出来そうです。



### 松の木剪定

6月12日(月)より境内の松の木の剪定「みどり摘み」を新芽の伸びる初夏に会員有志で行いました。

- 仏教壮年会行事予定
- 毎月 10日 月例会(経典学習会)
  - 7月 29日(土) よろこびの集い(納涼ビアガーデン)

### 西林寺みのり食堂

多くのいのちと皆さまへのご恩に感謝し、大人も子どももみんな楽しんで食事をしましょう。毎月最終水曜日に開催予定です。8月はお休みです。



### お寺ヨガ教室

新しい習慣をいっしょに始めませんか。毎月最終火曜日に開催予定です。体験参加(参加費五百円)も歓迎です。

- 7月 25日(火) 10時~11時30分
- 8月 29日(火) 10時~11時30分
- 9月 26日(火) 10時~11時30分